

「ふれあい新発寒」は、年4回、新発寒まちづくり委員会が発行する地域の広報紙です。今回はこの秋開催予定の地域の行事等をお知らせします。

新発寒地区センター「文化の集い 2025」

10月19日(日)～22日(水)、新発寒地区センターで「文化の集い2025」が開催されます。

日頃、地区センターで活動しているフラダンス・ふるさと太鼓などのサークルや児童会館の子どもたち・地域団体による舞台発表や、新陵中学校吹奏楽部の演奏、油絵や絵手紙などの作品展示など見どころがたくさんです。

初日19日(日)には、舞台発表後お楽しみ抽選会が開催されるほか、ひかり福祉会によるパンの販売(11時30分頃から売切れ次第終了)も予定されています。

この機会にぜひ地区センターへお越しください！



イベント	開催日時	場 所	内 容
舞台発表	10月19日(日) 9:30～	1階 体育室	フラダンス・太鼓・詩吟・気功 MIXダンス・オカリナ・軽音楽・舞踊・チアダンス・ダンス・縄跳び・リメイクファッションショーなど
作品・活動展示	10月19日(日)～22日(水) 9:00～21:00 (※22日は17:00まで)	1階 ロビー	油絵・毛筆・ペン習字・絵手紙・編み物・パッチワークの作品展示

高齢者の見守りに関する三者会議を開催



7月3日(木)、新発寒まちづくり委員会と、手稲区社会福祉協議会の共催による「新発寒地区高齢者の見守りに関する三者会議」が開催されました。

日ごろから「見守り」を担う地域の民生委員、福祉のまち推進員、町内会長の三者に加えて、それをバックアップする社会福祉協議会、包括支援センター、介護予防センター、手稲区職員などの関係機関、あわせて54名が参加しました。

新発寒地区は、急速に高齢化が進み、見守りの対象者も増えていて、見守りを行う担い手の負担感が増大しています。

会議では、町内会を中心としたエリアごとに分かれ、日ごろの活動の様子、気になっていること等々、情報共有を行いました。

高齢化が進む中、顔が見える関係づくりを進め、互いの活動について理解を深めることで、協力の幅が広がり、より良い見守り体制に繋がっていくものと、改めて認識を深めました。

福祉除雪の地域協力員になって頂けませんか

高齢者や障がいのある方を対象に、道路に面した住宅の出入口と玄関先までの通路を除雪をする「福祉除雪」の地域協力員を募集しています。

新発寒地区でも、高齢化や近年の大雪で、希望者が増えています。地域協力員として除雪で活躍していただける方、ぜひご登録・ご協力をお願いします。

中学生～大学生、またご家族皆さんで協力員をしてくださっている方もいます！

【お問い合わせ・登録お申込先】

- 新発寒地区福祉のまち推進センター
電話：011-694-2151
(月～金 10:00～12:00)
- 手稲区社会福祉協議会
電話：011-681-2644
(月～金 12:00～17:15)

【福祉除雪協力員の活動内容】

- 活動期間：令和7年12月1日(月)～令和8年3月20日(金・祝)
- 除雪日時：道路除雪が行われた日の12時ころまで(1日1回)
- 除雪範囲：道路に面した出入口部分概ね幅1m 50cm、敷地内は概ね幅80cm
- 担当世帯：1世帯から。複数世帯も可能。
- 活動費：3月末、担当世帯1世帯につき21,000円が支給されます。



新陵中学校 避難所運営研修

令和7年9月10日(水)、新陵中学校で札幌市危機管理局主催の「避難所運営研修」が実施されました。

避難所の運営支援を担当する手稲区職員や、新陵中学校の教職員、新陵中学校避難所運営委員会を中心とする地域の皆さんが参加し、災害発生時の避難所の開設方法や運営方法等、また備蓄物資の保管状況や受水槽等の施設面の確認などを行いました。



やはり「備えあれば憂いなし」。日ごろから確認し多少でも本番をイメージしておくのと、しておかないのとでは、いざという時の動きに大きな差が生じるのではと思います。

「災害は忘れた頃にやってくる！」と言いますが、「忘れなければやっこない」のかもしれませんが！



国勢調査にご協力を！

今年は、5年に1度の国勢調査が行なわれます。調査は、地域の全ての世帯が対象となっておりますので、ご協力をお願いします。

回答の方法は以下①②のいずれかになります。まだお済みでない方は、忘れずにご協力をお願いいたします。

- ①インターネット回答 9月20日(土)～10月8日(水)
- ②調査票(紙)を郵送 10月1日(水)～10月8日(水)

